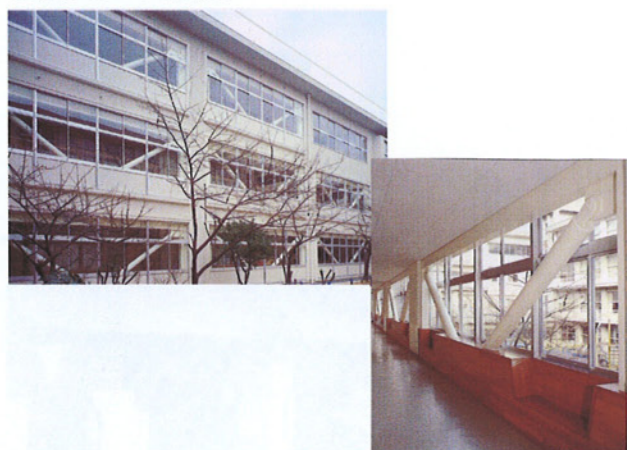
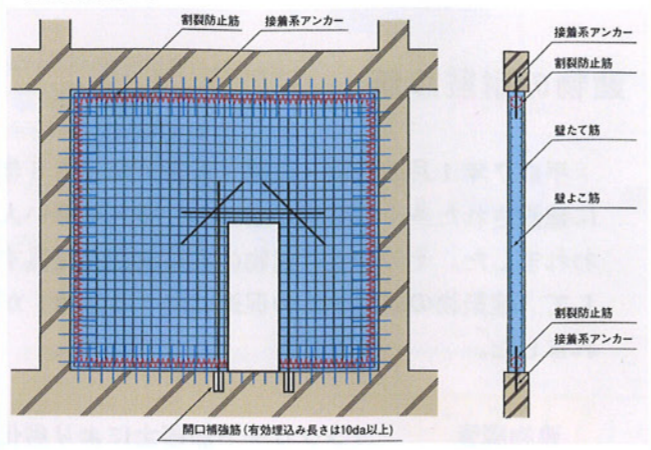


耐震補強

耐震ブレース装置

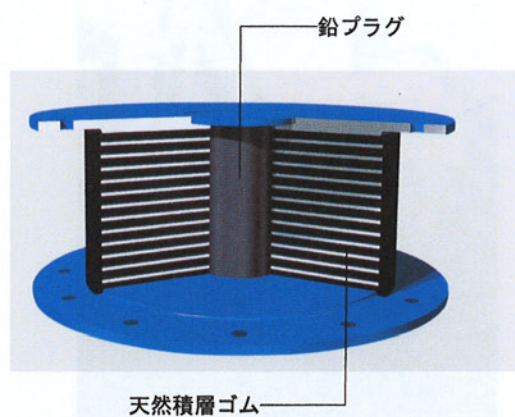


増設耐震壁



耐震装置

免震装置



制震装置

シングルタイプ

- キャビネット
- 粘性体
- 内部鋼板 (抵抗板)
- 外部鋼板 (粘性体容器)



採用事例 (免震構造)



(松山市)

採用免震装置



弊社本社ビル

建物耐震診断

株式会社 四電技術コンサルタント
建築部

株式会社 四電技術コンサルタント

本社 / 〒761-0121 高松市牟礼町牟礼1007-3
TEL (087) 845-8881 (代) FAX (087) 887-2205

高松支店 / 〒761-0121 高松市牟礼町牟礼1007-3
TEL (087) 887-2220 (代) FAX (087) 887-2215

徳島支店 / 〒771-1156 徳島市応神町応神産業団地13-28
TEL (088) 683-3833 (代) FAX (088) 683-3835

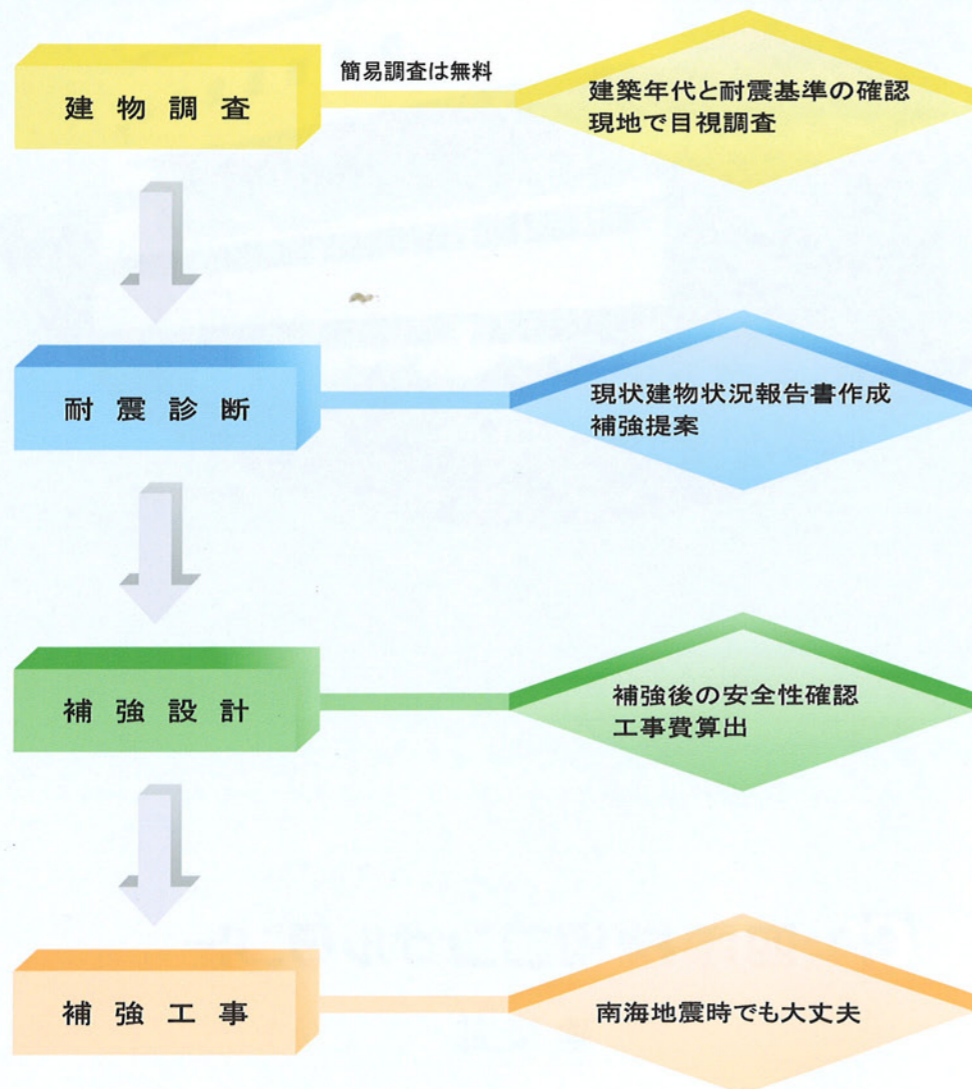
高知支店 / 〒781-0013 高知市藪野中町7-21
TEL (088) 826-5055 (代) FAX (088) 826-5057

松山支店 / 〒791-1112 松山市南高井町1279-2
TEL (089) 990-3181 (代) FAX (089) 990-3184

耐震診断についてお客様の疑問？

- 診断費用は？
- 大地震時建物が倒壊するのでは？
- 補強工事費は？
- 引越が必要では？

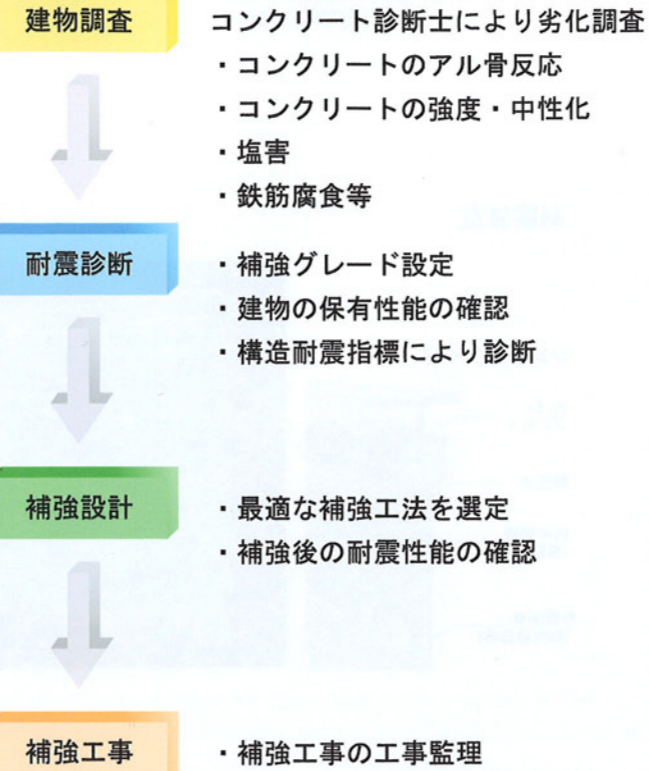
四電技術コンサルタントにおまかせください！



※免震構造, 制震構造設計もいたします。

建物の耐震診断

平成7年1月の阪神・淡路大震災で昭和56年度以前に建設された多くの建物が崩壊し、多大な尊い人命が失われました。その後既存建物の耐震性能を見直す法令として「建築物の耐震改修の促進に関する法律」が制定されました。



以上、一括した耐震設計コンサルタント業務を行っています。

■建築時期と被害状況

神戸市中央区JR三宮駅近辺の調査

(単位:棟)

	昭和56年度以前	昭和57年度以降
倒壊又は崩壊	105 (14%)	5 (3%)
大 破	116 (15%)	7 (5%)
中 破	151 (20%)	8 (5%)
小 破	137 (18%)	18 (12%)
軽 微	168 (22%)	58 (39%)
無 被 害	96 (12%)	54 (36%)
総 計	773	150

*平成7年 阪神・淡路大震災建築震害調査委員会 中間報告書



1995年 阪神・淡路大震災スライド集より



1995年 阪神・淡路大震災スライド集より



阪神・淡路大震災で脱落した外壁